

2021年1月28日
損害保険ジャパン株式会社

新潟県との『新潟県における地域の見守り活動に関する協定』の締結

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、新潟県（県知事：花角 英世）が推進する「安全に安心して暮らせる、暮らしやすい新潟」、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう地域で支え合うしくみづくり」の実現に貢献するため、相互に協力することを目的として、新潟県と『新潟県における地域の見守り活動に関する協定』を1月28日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

- ・新潟県では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることができるよう、ひとり暮らし高齢者をはじめ、障がい者や子どもなどの見守り体制の充実のため民間事業者と連携・協力して取り組んでいます。
- ・損保ジャパンは、新潟県におけるトップシェアの損害保険会社として、新潟県内に約1,100店以上ある地域に根差した代理店と連携し、新潟県民の安心・安全な暮らしをお守りすることを通じて、県民へのサービス向上と地域の活性化に貢献するために、「新潟県における地域の見守り活動」の協力企業となる協定を締結するに至ったものです。

2. 協定の目的

新潟県と損保ジャパンは、積極的な相互連携と協力により、地域福祉の向上、安心・安全の向上を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

新潟県と損保ジャパンは、以下の活動において協定します。

- (1) 日常の業務の範囲における高齢者の見守りに関する協力体制の整備
- (2) 高齢者福祉及び高齢者の見守りに関する広報・啓発活動への協力
- (3) 高齢者福祉及び高齢者の見守りに関する連絡会議等の出席及び高齢者福祉施策への協力

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も新潟県と連携し、安心して安全な地域のネットワーク構築に貢献していきます。

以上